

永遠の女神とともに



名誉市民に中山忠彦氏決定

なかやま ただひこ
中山 忠彦 [洋画家]

昭和10年(1935年)3月20日生まれ。79歳。

日本の洋画壇を牽引するひとりとして活躍。白日会会長、日展理事長などを務めるとともに、後進の育成のために「アカデミー中山」を開設するなど、美術界の発展に尽力している。

市では、平成13年に市川の文化人展「洋画家 中山忠彦・美の世界展」を開催し、好評を博した。平成17年には、市川市民文化賞で受賞した賞金を市民文化の推進に役立てて欲しいと市に寄付をし、市民への芸術鑑賞の場を提供した。

美術はもとより芸術文化に対する豊富な知識と経験を生かし、現在、(公財)市川市文化振興財団理事を務めるなど、本市の芸術文化の向上に多大な貢献をしている。

昭和10年 福岡県に生まれる
昭和29年 第10回日展に「窓辺」を初出品し、初入選
昭和30年 白日会第31回展に「裸婦」、「黄衣」を初出品し、船岡賞受賞
昭和41年 結婚後、市川市に転入
昭和44年 改組第1回日展に「椅子に倚る」を出品、特選となる
平成 8年 第28回日展に「華粧」を出品、内閣総理大臣賞受賞
平成10年 「黒扇」にて日本芸術院賞受賞、日展理事就任、日本芸術院会員となる
平成14年 白日会会長に就任、市川市文化振興財団理事となる(現在まで)
平成19年 市政功労賞受賞、第40回北九州市民文化賞受賞
平成21年 日展理事長就任(平成25年まで)、中津市民栄誉賞受賞

☎334-1101秘書課



今週号の紙面から

特集 ● 中央図書館開館20周年
行ってみようまた図書館に …… 4-5面

特集 ● ようこそ東山魁夷記念館へ …… 8-9面

● 子どもを虐待から守ろう、
女性に対する暴力をなくそう …… 2面

● 消防官マイスターになろう …… 3面

● 保育園4月入園の受け付け開始 … 6面

● ISG国府台12~3月 冬の健康教室 … 7面

● 市制施行80周年行徳まつり … 10面

● 市史写真図録
「この街に生きる、暮らす」刊行 … 11面